

# 新年のご挨拶

(令和5年)



建設業労働災害防止協会  
会長 今井 雅 則

新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。  
皆様におかれましては、平素より当協会の事業活動につきまして、特段のご協力をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

さて、昨年も地球温暖化に伴う台風の大型化、線状降水帯による局地的な豪雨など、自然災害が頻繁に発生し各地に大きな被害をもたらしましたが、被災地域での迅速な道路の啓開や復旧・復興工事、あるいは防災・減災のための工事やライフラインの点検・整備など、建設業が担う役割は一層重要なものとなっています。

また、新型コロナウイルス感染症が繰り返し猛威を振るい、いまだに社会や労働環境に大きな影響をもたらす状況にありますが、建設作業所におかれましては、感染拡大防止に取り組みつつ、デジタル化を推進すること等により生産性、安全性を向上させるとともに、「働き方改革」やWITHコロナ社会に対応しようとしています。

一方、現場管理者及び技能労働者不足や作業従事者の高齢化などにより、労働災害増加の懸念は益々高くなっており、実際これまで減少傾向にあった死亡災害が一昨年より増加に転じているところです。労働災害は決してあってはならないものでありますが、昨年10月、秋篠宮皇嗣同妃殿下ご臨席の下、高尾みころも堂にて執り行われた産業殉職者合祀慰霊式に参列した際、皇嗣殿下のお言葉や労働災害により家族を亡くされたご遺族の無念な思いを拝聴し、今なお労働災害により多くの尊い命が失われているという事実を改めて重く受け止めますとともに、労働災害

撲滅に向けた歩みを止めてはならないことを強く決意いたしました。

本年につきましても当協会としましては、建設業で最も多い墜落・転落災害の撲滅に向けた「墜落・転落災害撲滅キャンペーン」の展開や、建設現場のメンタルヘルス対策を進めるための「建災防方式健康KYと無記名ストレスチェック」の実施、国際基準に対応した「ニューコスモス」及び中小規模事業場向けの「コンパクトコスモス」の導入促進、新たな安全衛生活動である「新ヒヤリハット報告」の普及や「建築物石綿含有建材調査者講習」等各種安全衛生教育にも積極的に取り組んでいくこととしております。

建設業は、国土強靱化やインフラの整備等国民の生命を支える基幹産業であり、今後も業界が健全な発展を続けるためにも、建設業に携わる誰もが安心して働くことができる魅力ある職場づくりを目指し、本年も各種事業を積極的に展開していく所存ですので、皆様のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様の益々のご発展を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。